

〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	1-(4)-② 処理場の増設
担当課・係名	下水道課 業務 係【問合せ・質問等の先(内線番号) 333 番】		

業務の名称	農業集落排水(前熊苑)維持管理事業																																														
(1)根拠法令・条例	水質汚濁防止法、浄化槽法																																														
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>20</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>95</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																														
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>22,584</u> 千円 (平成19年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																														
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u>0.</u> % (平成19年度実績)																																														
(5)業務期間	開始した年度	平成8年度	終了(予定)年度	年度																																											
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)																																															
①業務目的(達成目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境の向上を図ること</li> <li>香流川を始めとする公共用水域の水質保全の安定的維持管理</li> </ul>																																														
②業務が対象とする住民(地域、層)	前熊、岩作東地区に居住する住民																																														
③業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>水質分析の実施、機器運転・調整、機器のメンテナンス、水処理に伴い発生する汚泥の処理等を外部委託し、その業務内容についての指導、監督</li> <li>水処理、汚泥処理で使用する各種薬品の購入</li> <li>汚泥脱水ケーキ処分業者との調整</li> <li>機器修繕への対応</li> </ul>																																														
④業務の実施結果 (平成19年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>法で定める放流水の排水基準の遵守に努めた</li> <li>破砕機の機器修繕を実施した</li> </ul>																																														
	<b>【業務結果の説明指標】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度実績</th> <th>20年度目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>重金属等の水質分析</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>汚泥搬出</td> <td>159t</td> <td>154t</td> <td>170t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						結果の説明指標		17年度	18年度	19年度実績	20年度目標	将来目標	1	重金属等の水質分析	年2回	年2回	年2回			2	汚泥搬出	159t	154t	170t			3							4							5					
結果の説明指標		17年度	18年度	19年度実績	20年度目標	将来目標																																									
1	重金属等の水質分析	年2回	年2回	年2回																																											
2	汚泥搬出	159t	154t	170t																																											
3																																															
4																																															
5																																															
⑤業務の成果(業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	生活排水等による香流川の汚れを防ぎ、身近な水辺の復活																																														
	<b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度実績</th> <th>20年度目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>接続戸数(単位：戸)</td> <td>344</td> <td>352</td> <td>364</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>放流水BOD値(単位：mg/l)</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果の説明指標		17年度	18年度	19年度実績	20年度目標	将来目標	1	接続戸数(単位：戸)	344	352	364			2	放流水BOD値(単位：mg/l)	1.0	1.0	1.1			3							4							5					
成果の説明指標		17年度	18年度	19年度実績	20年度目標	将来目標																																									
1	接続戸数(単位：戸)	344	352	364																																											
2	放流水BOD値(単位：mg/l)	1.0	1.0	1.1																																											
3																																															
4																																															
5																																															

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
熊張苑から余剰汚泥が圧送されたことにより、前熊苑の汚泥処理設備の稼働時間が増加し、機器の消耗、劣化が進行している。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水処理に伴い発生する脱水汚泥の処理方法を埋立て処理から炭化肥料化し、農地還元する処理へ変更</li> <li>・ 窒素、リン24時間自動測定装置の設置</li> </ul>

(9) 業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3 点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	3 点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	3 点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3 点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3 点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3 点
		平均 3.0点

(10) 総合評価（課の見解）	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li> <li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li> <li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li> <li>4. 見直して継続（方法の改善）</li> <li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li> <li>6. 廃止する。</li> <li>7. 休止する。</li> </ol>
②評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前熊苑維持管理業務委託については、既に長期継続委託契約を締結済である</li> <li>・ 流入水量に変動がないため、放流水質が安定している</li> <li>・ 悪臭に関しても近隣住民からの苦情はない</li> </ul>

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
機器設備が老朽化してきたため、今後とも計画的に機器整備工事を実施していく。